



北部1地区包括だより ～きらきら～

コロナ禍により停滞していた地域活動の動きは活発になり、地域の人同士のつながりが復活・再生され、多様な要素の関りから活動継続のための知恵や工夫を参加者が持ち寄り、情報共有しながら活動されている姿に喜びを感じました。

今回の北部1地区包括だより～きらきら～では、地域の皆さまが活動されている様子を掲載いたします。

笑顔咲く みんなで繋がる 地域の輪

フレンドリーカフェ（認知症を学ぶ）

藤倉親交会

開催日時：

毎月第2水曜日

10:00～11:30

内容：これからの『備え』
を各専門職等との交流
や情報交換から学んで
おります。

訪問入浴体験

アサヒサンクリーン
在宅介護センター塩釜様より
ご協力いただきました。



マッサージ体験

フレアス在宅マッサージ
塩釜施術所様より
ご協力いただきました。



ハンドル型車いす体験

株式会社フロンティア様より
ご協力を頂きました。



脳トレ・昔遊び

藤倉児童館様より
ご協力いただきました。



地域のケアマネさんにもご協力いただき、住み慣れた地域で、できる限り継続して暮らせるよう、地域住民の皆さまが生きがい活動を創出し、認知機能低下が引き金になっても、交流の場、居場所、安心感が持てる場となっております。

皆さんの地域でも、地域包括支援センターと一緒に、はじめてみませんか？

認知症サポーター養成講座



認知症サポーターは、「なにか」特別なことをする人ではありません

認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族に対して温かい目で接することがスタートです。

認知症は誰でもなる可能性のある病気です。いつ自分や家族が、あるいは友人や知り合いが認知症になるかわかりません。他人ごととしてではなく、「自分の問題である」という意識を持つことが大切です。

また、認知症であるということを普通のこととして捉え、認知症に対する偏見を無くしていくことが大切です。

地域活動の様子



ボランティアさんや地域の防災訓練などの活動を見学させていただきました。



地域のサロン活動への参加、催し物の企画・協力をさせていただきました。



ケアマネ勉強会

地域の方が住み慣れた場所で安心して生活が続けられるよう情報共有、連携ができるようケアマネジャーの皆さんと定期的に勉強会を開催しております。



編集後記

北部1地区包括だよりの発行が、今年度は4回目となりました。地域の皆さまの活動を取材させて頂き、人と人とのつながりから、地域の力が醸成されていると感じております。

取材や原稿作成にご協力頂いた皆さまに心より感謝申し上げます。

(S・A)

